
令和 4 年度 事業報告書

令和 5 年 4 月 10 日

一般社団法人 CARNIVAL WORKS



概要

東京オリンピックが開催されるはずだった 2020 年

誰もが想像しなかった新型コロナウイルス感染拡大

人も街も一変し、私たちの生活が根底から覆された年。

人と人とのつながりはどんどん失われ、人々を取り巻く課題はより一層見えなくなり、不安が尽きない世の中になってしまいました。

ただ、私たちはまだまだあきらめるわけにはいきません。

いつもある、いつも通りの日常を。

これからの未来

これからの子どもたち

未来の笑顔の一つでも多く生み出すために

今できることをひとつずつ・・・



目的

当法人は、地域との創意工夫と連携のもと、地域魅力向上と地域振興に寄与し、一人でも多くの方がここに住んで良かったと実感してもらえるようなまちづくり・人材育成事業を推進することを目的に、次の事業を行う。

- (1) まちづくりの推進を図る事業
- (2) まちづくりに関する調査研究及びコンサルティング事業
- (3) まちづくりに関する人材育成及び交流促進事業
- (4) 地域振興に寄与する商品・サービスの開発及び販売並びに飲食事業
- (5) まちづくりに関連する地域活動への支援事業
- (6) 公共空間の管理及びマネジメント事業
- (7) まちづくりに関連する他団体からの受託事業
- (8) 地域で子どもの健全育成を支える事業
- (9) その他当法人の目的を達成するために必要な事業



令和 4 年度事業概要

- (1) DRY FLOWER PROJECT
- (2) 無料塾 FOUR'S STUDIO
- (3) ANNEAU CAFE



(1) DRY FLOWER PROJECT

【目的】

廃棄寸前の花をアップサイクルし、ドライフラワーにて販売するという過程で、様々な困難を抱えた人たちの社会参画の機会を創出。また販売プロデュースを高校生・大学生が行うことで次世代の人材育成となり、収益は子ども食堂などに寄付することで、寄付文化を根付かせ、地域全体で子ども・若者を支える循環型の地域を生みだす。

【実績】

DRY FLOWER 製作ワークショップ

2022 年度開催回数 9 回

【参加実績】 高校生 22 名

【参加実績】 大学生 6 名

【参加実績】 大人 18 名

DRY FLOWER PROJECT 販売

2022 年 8 月 12 日

郡山 MOLTI にて実施

来場者 185 名



【連携企業】

- 郡山 MULTI (販売場所提供)
- あとりえ悠然 (ロスフラワー提供)
- 花小屋 Aima (ロスフラワー提供・製作指導)
- yuki flower (ロスフラワー提供)
- FOUR'S MARKET (制作場所提供)



(2) 無料塾 FOUR'S STUDIO

【目的】ひとり親家庭を含め様々なご家庭を対象に、教育格差をなくし、楽しみながら子どもたちが学ぶことを目的とする子ども食堂の要素も取り入れ、食べること、学ぶこと、そして保護者同士の連携など多様なつながりを提供する。

【実績】

(単位：名)

開催日時	参加合計	子ども	保護者	高校生ボランティア	大学生ボランティア	企業協力等
4月25日	28	11	6	5	5	1
5月23日	21	7	4	5	2	3
6月20日	27	10	7	4	3	3
7月22日	13	2	1	7	2	1
10月6日	17	7	4	2	3	1
11月8日	32	9	5	5	11	2
12月19日	25	9	5	4	4	3
1月19日	39	16	10	8	3	2
2月16日	30	12	6	7	3	2
3月13日	23	7	4	9	2	1
合計	255	90	52	56	38	19



【連携企業】

- FOUR'S MARKET（運営協力）
- 株式会社いちい（運営協力）
- 一般財団法人ふくしま未来研究会（広告協賛）
- 一般社団法人福島馬主協会（ご寄付）
- 社会福祉法人太陽学園（物資提供）
- 特定非利活動法人ビーンズふくしま（子ども・若者支援）
- 福島高校・福島東高校（ボランティア連携など）



(3) ANNEAU CAFE

【目的】子どもたちの社会課題を提起し、地域と共に考え、寄付（チャリティ）という形で全員参加型のまちを生まだす。1杯のコーヒーを通して、福島に寄付文化を根付かせ、社会課題を解決する仕組みを創出していく。

【実績】

場所：飯坂温泉駅
日時：2022年8月10日～11日
来場者：221名
販売内容：アイスコーヒー/かき氷
スタッフ：高校生16名/大学生11名

場所：郡山 MOLTI
日時：2022年8月12日
来場者：185名
販売内容：アイスコーヒー/ロスコー
ヒーをアップサイクルした香袋
スタッフ：高校生5名/大学生2名

場所：福島駅東口駅前広場
日時：2022年12月24日
来場者：520名
販売内容：ホットコーヒー/コーヒー
豆/ロスコーヒーで染めたエコバッグ
スタッフ：高校生15名/大学生2名



【連携企業】

- 株式会社いちい（運営協力）
- せいざん（販売・指導）
- 福島交通株式会社（運営協力）



おもしろい未来を創り始める

2022年3月30日にスタートした「CARNIVAL WORKS」

準備期間も約1か月くらいしかない状態の中

「なんだかおもしろそうだね」と賛同してくれたメンバーと一緒に

想いと勢いだけで始まった法人も早1年が経ちました。

1年間の収益的な数字だけを見ても大赤字（笑）

子ども食堂型の無料塾では様々な背景を持つ子どもたちの教育格差をなくし、子どもたちの直接支援はもちろんのこと、繋がりプラットフォームとして機能し、子どもたちを支える街づくりを実施してきました。

ドライフラワープロジェクトでは一つのドライフラワー製作に多くの人に関わる工程が生まれ、企業も高齢者も若い世代もすべての人に役割と出番が生まれるプロジェクトになりました。第1回ふくしまSDGsアワードにもエントリーし、惜しくも受賞はならなかったものの、当法人のブーケを贈呈式で受賞者に配布され、記念すべき素敵な1日になったことを思い出します。



チャリティカフェ「anneau cafe」では SNS を中心に大きな広がりを見せ、本当に多くの方が来てくださいました。学生たちが自ら地域のために活動している様子に、共感し、新たな刺激を受け動き始める「おとな」が続出し、動けば変わることを心底実感する取り組みとなりました。

高校生・大学生など次世代を担う若い世代と共に 1 年間様々なプロジェクトにチャレンジしてきました。時には子どもたちを取り巻く社会課題と向き合い、時に悩み、時にはおなかを抱えて笑い合ったり・・・

CARNIVAL WORKS では 2022 年度 3 つのプロジェクトを実施しました。

たくさんのチャレンジもしました。

して、まちが大きく変わったんです！と、

言いたかったんですが・・・

そこまでには至っていないのが現状です。

ただ、

まちを大きく変える可能性のある“笑顔”と“つながり”が

数えきれないくらい生まれたことは確かです。



そんな笑顔とつながりを胸に

2023年面白いチャレンジをたっぷりとしていきたいと思います！

毎年書いていますが、

CARNIVALには「ばか騒ぎ」という意味もあるそうです。

そんな、楽しくて笑顔の尽きない

世の中をつくる会社であり続けたいと思います。

